平成13年2月 広報 Vol. 564

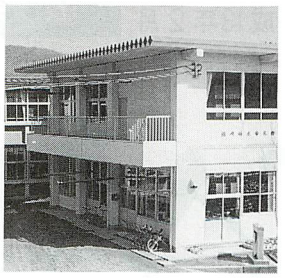
さめがわ

2

2001 February



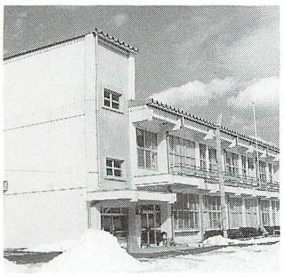


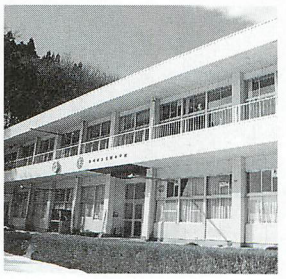


特集
「少子化」という難題

どうなる どうする 小学校

村内には６つの小学校があります。
そのどれもが、それぞれの長い歴史の中で
地元の小学校として地域の人々に親しまれてきました。
しかし、容赦なく押し寄せる「少子化」の波。
現代社会が抱えるこの難題は、
その解決の糸口を見い出せないまま、本村においても
小学校の児童数は減少の一途をたどっています。
そして今、今後の小学校のあり方が問われています。





どうなる
どうする
小学校

小学校児童数の現状

年間出生数が40人以下に

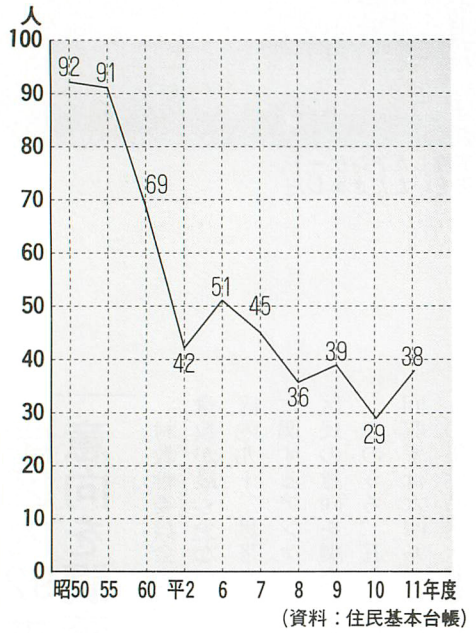
全国的に少子化が進行する中、本村においても、ここ数年の年間平均出生数は今から二十五年前、昭和五十年度の半分以下に減少しています（左グラフ参照）。

平成八年度以降については四十人を上回ることはなく、出生届がない月さえあるのが現状です。

これらの原因として、若者の流出や女性の目覚ましい社会進出、未婚者の増加や晩婚化の進行、夫婦一組あたり平均出生児数の減少などが考えられます。

「このままで小学校は存続できるのか」「これだけの人数で六つの小学校が必要なのか」など、将来を疑問視する声が、実際に多くなっています。

■ 村の出生数の推移



（資料：住民基本台帳）

10年で小学生が200人減少

それでは、小学校の児童数がどのように推移しているのかを見てみましょう。

十年前の平成二年度、村内六つの小学校の児童数は、合わせて五百三十六人でした。ところが、平成十二年度は三百三十八人となり、わずか十年の間に、なんと約二百人も減少しています（左表参照）。そして現在、鮫川小学校を除く五つの小学校で、複式学級編制を余儀なくされています。

また、住民基本台帳をもとに、今後六年間の児童数を推計すると、平成十八年度には二百三十七人となり、さらに百人減少するものと見込まれます。この数字は、今から三十年前（昭和四十五年度、九百三十五人）に比べ、実に四分の一となります。そして、六つの小学校のうち五校が三十人前後もしくは、それ以下になる見通しです。

このうち富田小学校については、平成十二年度の児童が二十三人、来年度以降は二十人以下になり、十八年度には十三人にまで減少するものと見込まれています。

■ 村内小学校児童数の見込み

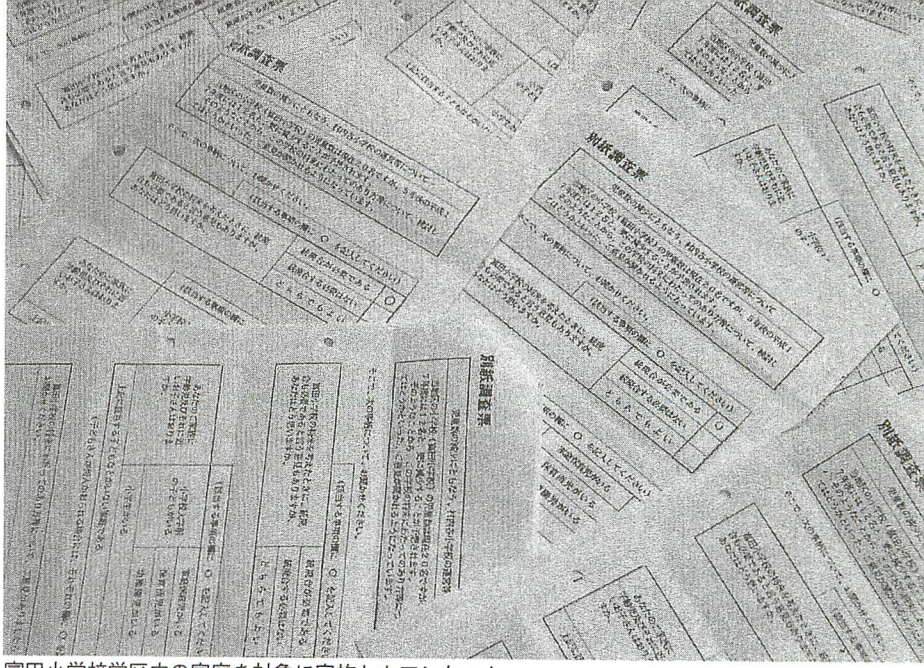
年度 / 学校名	実績		見込み					
	2	12	13	14	15	16	17	18
青生野	49	23	23	25	27	25	23	27
波瀬	74	49	49	47	40	41	34	23
富田	25	20	18	18	15	14	12	13
西野	79	38	38	33	34	32	25	29
西山	96	54	57	51	50	46	37	33
鮫川	193	152	146	137	133	117	118	112
計	536	338	333	313	301	276	250	237

今年４月から小学生になる幼稚園の子どもたち



富田区民は こう考える。

アンケートの結果から



富田小学校学区内の家庭を対象に実施したアンケート。
92世帯のうち59世帯(64%)から回答をいただきました

学区内92世帯の意向を調査

村教育委員会では昨年八月、児童数が最も少ない富田小学校の学区内九十二世帯を対象に「統廃合に関するアンケート」を実施し、区民の意向を調査しました。

このうち、五十九世帯が回答、回収率は六四%でした。アンケートの集計結果をお知らせします。

■

3分の2が統廃合に「賛成」

設問1

富田小学校の将来を考えたとき、統廃合が必要であるという意見もありますが、あなたはどう思いますか。

「統廃合に賛成」と答えた家庭が三十八戸(六四%)で全体の三分の二近くを占め、十四戸(二四%)が「統廃合に反対」、六戸(一〇%)が「どちらでもよい」と答えています。

また、「賛成」および「反対」のそれぞれに「どちらでもよい」の六戸を加えると、「賛成」が四十四戸(七五%)、「反対」が二十戸(三四%)となります。

(グラフ1)

6割の家庭は「幼児・児童がいない」

設問2

あなたの家族に、学齢児およびそれに近いお子さんはいますか。
(複数回答)

「就学前の児童がいる」が十戸(一七%)、「小学生がいる」が十二戸(一九%)でそれぞれ全体の二割以下、「幼児・児童がいない」と答えた家庭が三十六戸(五九%)と全体の約六割を占めています。

(グラフ2)

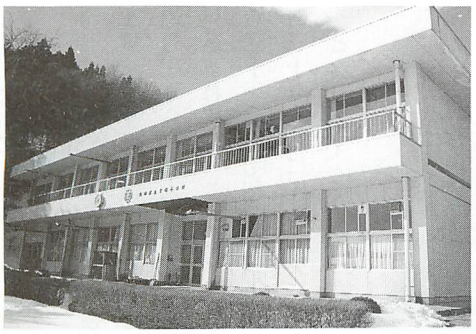
■

それでは、就学前の児童や小学生がいる家庭といない家庭では、意見の違いはあるのでしょうか。グラフ3から5をご覧ください。

「就学前の児童がいる」と答えた家庭では、半数の五戸(五〇%)が「賛成」、三戸(三〇%)が「反対」、二戸(二〇%)が「どちらでもよい」と答えています。

(グラフ3)

「小学生がいる」と答えた十二戸の家庭では、二戸(一七%)が



来年度以降は児童数が20人以下になると見込まれる富田小学校

どうなる
どうする
小学校

「賛成」、十戸（八三％）が「反対」と答え、在校児童がいる家庭では、圧倒的に「反対」の意見が多くなっています。（グラフ4）

そして、就学前の児童がいる家庭と小学生がいる家庭の回答を合わせると、「賛成」が七戸（三二％）、「反対」が十三戸（五九％）、「どちらでもよい」が二戸（九％）となり、学齢児およびそれに近い子どもがいる家庭では、「反対」の意見が上回っています。

一方、「幼児・児童がいない」と答えた三十六戸の家庭では、二十八戸（七八％）が「賛成」、五戸（一四％）が「反対」、三戸（八％）が「どちらでもよい」と回答し、「小学生がいる」家庭とは逆に、「賛成」の意向を示す回答が多くなっています。（グラフ5）

集団活動の充実か地域との結びつきか

設問3

富田小学校の将来のあり方などについて、ご意見がありましたらお聞かせください。

この設問には、合わせて三十四件の意見が寄せられました。

統廃合に「賛成」と答えた家庭では、複式学級や少人数学級の解消、また、集団活動や集団思考の充実などのため、教育環境の整備・充実を求める意見が多くみられました。また、人口減や少子化への対応から統廃合に賛成、残った学校施設を活用することにより地区の活性化を、といった意見もありました。

一方、統廃合に「反対」と答えた家庭では、地域と学校とのかかわりは学校教育上大切である、地域の活性化のためにも富田小学校は必要である、など、地域との結びつきを重要視する意見が目立ちました。

寄せられた意見の中から、主なものを抜粋して紹介します。

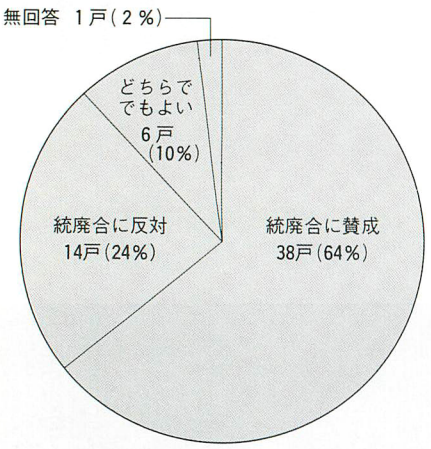
賛成します

▼学年でソフトボールやサッカーなどができる人数でないと、中学生になってかなり競技力の低下が考えられ、子どもとして競争意識が薄れ、大衆の中での自分を見失う恐れもあり、早急に検討すべきと思う。

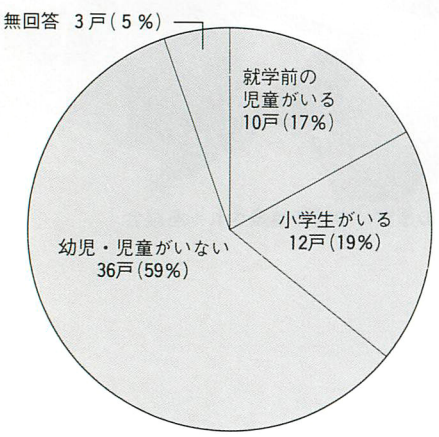
▼富田小学校のみならず、村内各小学校を総合的に検討して、村の指導で方針を示し、村民の同意を得る話し合いを持つことが基本であると考えている。

次ページに続く

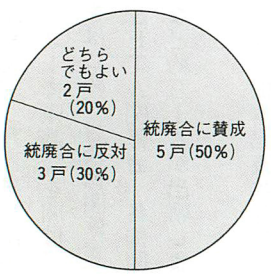
〈グラフ1〉
設問1　富田小学校の将来を考えたとき、統廃合が必要であるという意見もありますが、あなたはどう思いますか。



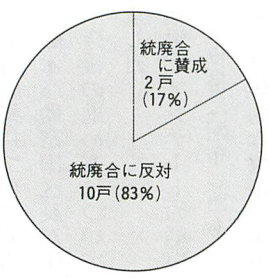
〈グラフ2〉
設問2　あなたの家族に学齢児およびそれに近いお子さんはいますか。（複数回答）



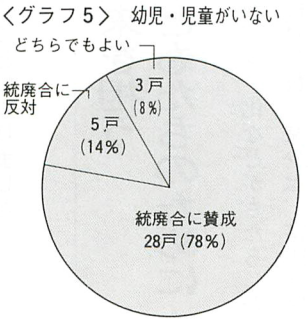
〈グラフ3〉　就学前の児童がいる



〈グラフ4〉　小学生がいる



〈グラフ5〉　幼児・児童がいない



▼「地区に小学校がなくなると寂しくなる」「昔からの小学校は守るべきだ」などと、いつまでも考えているときではないと思います。このままでは、小学校としての機能が果たせなくなると思います。

▼村内児童数が一学年四十数名の時代になってきつつありますので、富田小はもちろんのこと、村内六小学校の一斉統合が一番望ましいように思われます。そのことによって、他町村に引けのとらない、すべての教育に対して充実した教育が受けられるような学校を建設できるように、村内の関係者がお互いに協力と理解を示すべきではないでしょうか。

▼複式学級は好ましくない。その時間で受けるべき授業はその学年であり、どんな有能な教師でも限界がある。子どもたちにとっても不幸なことである。

反対します

▼教育とは、文部省指針にあるような教育の姿ばかりではない。御校のように老人たちと接することのできる教育もまた良いのではないか。以上のような視点によって考えるとき、少人数になるから統廃合ということには絶対反対であると思慮される。

▼少人数でも、絶対富田小はなくならないでほしいです。先生も素晴らしい方ばかりで、児童も本当に素直な今の時代になくてはならないものを持っている子たちばかりです。

▼人数が少ないからといって学力や運動など、他の学校に劣っているとは思いません。今後、将来にわたって減少していっても、子どもたち一人ひとりが勉強や運動などさまざまな面で努力し、力をつくしていく限り、親としてもそれをバックアップしていくつもりです。

▼歩いて通学できる範囲内に小学校があるのが望ましい。自分の足で一歩一歩、歩みながら地域の人とふれあい、情愛を深めるとともに、地域の自然と親しみながら登下校することにより、郷土愛の心が育ち、郷土に住みたい心が強くなり、ひいては富田の　そして鮫川の発展につながると思う。富田小がなくなったら富田がすたれてしまう。教育は百年の大計。「あの時代に富田小がなくなった」などの後顧の憂いなきよう、希望や切。

■

以上がアンケートの結果です。



富田小学校の今後の運営について協議された座談会

座談会を開催 今後の進め方を協議

村教育委員会では、アンケートの結果を踏まえ、二月二日に富田区集落センターで座談会を開催。富田区長をはじめ、村教育関係者、学校およびＰＴＡ関係者、各種団体の役員など約三十人が出席しました。

座談会では、根本忠義教育長が富田小学校のこれまでの経過とアンケートの調査結果について報告したあと、船木彦助富田区長が座長となり、今後の進め方について協議されました。

協議の結果、アンケートの結果を学区内の全世帯に配布したあと、区民を対象に具体的な協議の場を設けることになりました。

未来を担う子どもたちのために

過疎、少子化などがもたらした小学校児童数の減少は、富田地区ばかりでなく、村全体としての問題です。

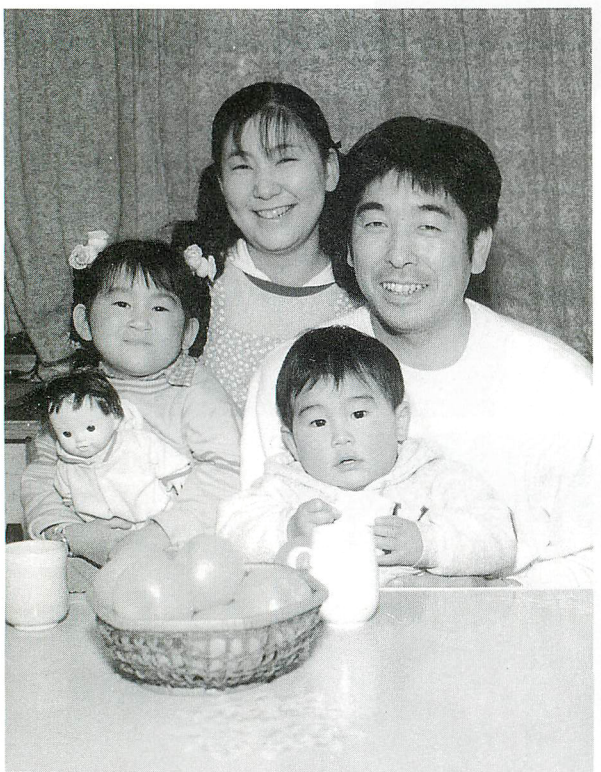
人それぞれに価値観や考え方は違うでしょうが、未来を担う子どもたちのために、小学校がよりよい教育の場としての機能を果たせるよう、村として、そして村民として、これからの小学校のあり方を真剣に考えなければなりません。

私はこう思う。

子どものことを第一に考えた小学校の運営を望みます。

統廃合に関するアンケートでは、多くの貴重な意見が寄せられ、関心の高さを知ることができました。

今後、実際に小学校とかかわってくるのが、未就学の児童を持つ保護者です。そこで、青戸広行さん・吏絵さん夫妻（大字富田字彦次郎在住）に、そうした親の立場から本音を語ってもらいました。 ■



青戸広行さん(32)・吏絵さん(30)夫妻

我が家では、三歳の長女が平成十六年度に、一歳の長男が平成十八年度に小学校に入学します。

現在、富田小学校の今後の運営について検討されていますが、大変難しい問題ですね。存続か、統廃合かと、意見が分かれるところですが、どちらにしてもメリットとデメリットがありますから…。

富田小の子どもたちは、少人数ながら本当によく頑張っているなあといつも感心させられます。しかし、これからますます児童数が減少する中で、不安があるというのが本音ですね。

子どもたちの中にも「社会」というものがありますが、同級生が二人以下では「子ども社会」としては成り立ちません。勉強はある程度できても、集団生活が経験できないという不安はありますね。人数が少なくてできることよりも、できないことの方が多いのではないでしょうか。また、「同級生が一人もいなかったら…」なんて考えたら、子どもはかわいそうです。

幼稚園では、村内の全地区から子どもたちが通って集団生活をしています。少人数の中で、そこから六つの小学校に分ける必要もないような気がします。

小学校はだれのためにあるのか。何を基準に小学校のあり方を考えるのか。それらをきちんと認識した上で、今後検討していかなければならないと思います。また、富田小学校だけではなく、村内六つの小学校の統廃合も、いずれは考える必要もあると思います。

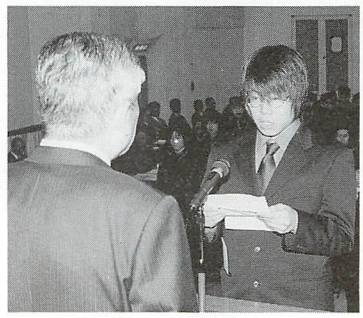
そして、子どもたちのことを第一に考えて、小学校が運営されていくことを願っています。（談）

PHOTO & INTERVIEW

20歳（はたち）の決意（ちかい）

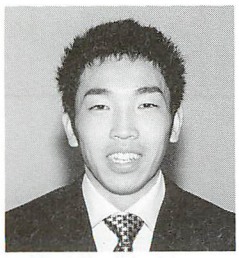


成人証書・記念品授与



誓いの言葉





●石井貴大さん（西野内）

成人式を迎えて、これからは悪いことはできないなあという感じですね（笑い）。現在、国士館大学で駅伝をやっています。箱根駅伝に出場することが今の目標です。そして将来は、指導者として鮫川村に帰って来たいですね。



●藤田恵美さん（関口）

鮫川村は水がおいしいし、心が落ち着きます。余計な開発はしないで、この環境を維持してほしいですね。だけど、携帯電話は村中で通じるようにしてほしいです。将来は、結婚して温かい家庭を持ちたい。それが私の夢です。

■第53回鮫川村成人式

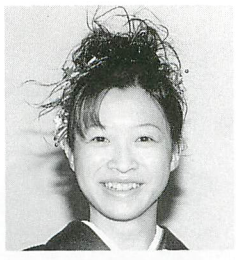
出席者…84人（男性44人、女性40人）／成人証書・記念品授与…我妻孝次さん（西山字落合）・森昌子さん（赤坂東野字遠ケ竜）／誓いの言葉…赤坂淳さん（渡瀬字中野町）／感想文発表…森泉さん（赤坂東野字楢久保）



1月7日、村公民館に新成人が集った
真新しいスーツ、色鮮やかな振袖
華やかに彩られた成人式会場
「久し振り」「元気だった？」
友との再会に思わず笑みがこぼれ、そして会話が弾む
人生の一つの節目の日に、新成人たちは何を思い
そして、何を夢みているのだろうか



●森田浩二さん（青生野）
成人になったという実感はないですが、久し振りにみんなに会って驚きました。背が伸びたし、女の子はきれいになったし。現在、千葉県市川市で電気工事の仕事をしています。将来は独立して、自分の会社を持ちたいですね。



●小松亜実さん（大戸中）
成人式を迎え、両親に対して感謝の気持ちでいっぱいです。鮫川村は星がきれいだし、自然環境がいい。これらをインターネットなどを使って、もっとピーアールすればいいのでは。将来の夢は外国に住むこと。中国がいいですね。



●石井康一さん（木戸沢）
これからは、社会人として認められるようになりたいですね。現在は仙台に住んでいますが、村に帰って来ると気持ちが和みます。やっぱり故郷はいいなあ。将来は学校の先生になって、いつか鮫川の学校で働きたいですね。



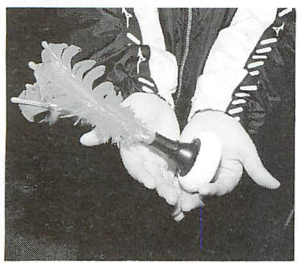
●小山田早苗さん（反田）
鮫川村は大好きですよ、緑がいっぱいで。この自然をこのまま残してほしいですね。これから村に住むかどうか分かりませんが、年老いてからは村に住みたいと思っています。将来の夢は、トリマー（犬の美容師）になることです。

むらのできごと

広報にあなたの写真が載りましたら、さしあげますのでご連絡ください。（☎49－3111　内線214）



熱戦が繰り広げられた大会



男女混成は西野Ｂヤングが制覇

親善インディアカ大会

鮫川村親善インディアカ競技大会は２月４日、農業者トレーニングセンターで開かれました。村体育協会の主催で２回目。

男女混成の部に17チーム、ファミリーの部に７チームが出場し、熱戦が展開されました。

成績は次のとおりです。

▶男女混成の部＝①西野Ｂヤング②西野Ａナイス③ＴＥＡＭ中野２００１青組／西山パホーマンズ▶ファミリーの部＝①ストロベリー・オン・ザ・アンパンマン②燃えろ、スカーレット③ジョニーズ／ブルーウイング

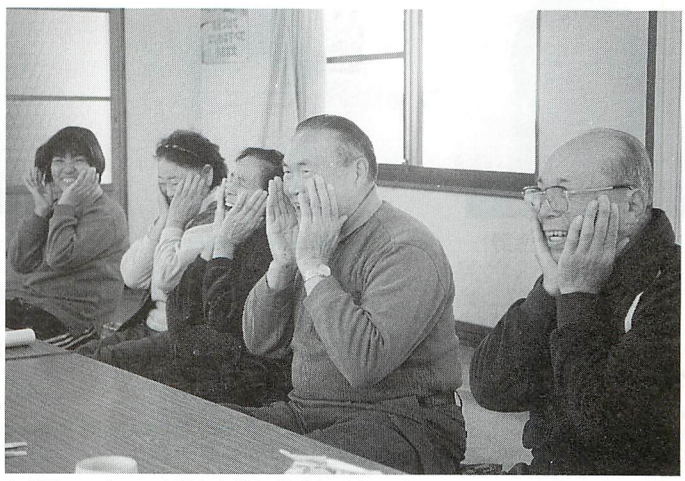
和気あいあいと健康づくり

各地区で健康相談会を開催

各地区の保健推進員が主体となって実施する「健康相談会」は、十二月六日から開かれています。

このうち、富田地区では、血圧測定や個別相談のほか、折り紙や痴呆予防のための健康講話、脳の働きをよくする全身運動などを実施。レクリエーションやゲームなどを盛り込みながら、和気あいあいと健康づくりに励んでいました。

相談会は二月二十八日まで、村内二十九カ所で開かれます。



レクリエーションを楽しむ参加者（富田地区で）



〝うたごえ〟で交流を深める参加者たち（さぎり荘で）

さあ、一緒に歌いましょう

うたごえ体験バスツアーが来村

１月13・14日の両日、東京都内のうたごえ喫茶「ともしび」と村が合同で企画した「うたごえ体験バスツアー」の一行が来村しました。

同店のスタッフと常連客ら約30人が参加。13日は「ほっとはうす・さめがわ」で、村内の農業者や元お母さんコーラスのメンバーらを交えて「夕食交流会」を開催。「青い山脈」や「幸せなら手をたたこう」などを全員で合唱しながら、交流を深めました。

また、14日は村民保養施設「さぎり荘」で、東石地区ドライフラワーの会（中川西吉正会長）のメンバー約50人と交流しました。

防火の誓い新たに

平成13年村消防団出初め式

平成十三年鮫川村消防団出初め式は、雪降りしきる一月四日、村公民館で開かれ、防火の誓いを新たにしました。

式に先立ち、消防車両など三十二台による村内分列行進で火災予防を呼びかけたあと、通常点検と水勢披露が行われました。

式には、班長以上の幹部団員約百二十人、来賓約四十人が出席。無火災祈願の黙とう、団長式辞、村長あいさつに続き、無火災分団、優良団員に表彰状が贈られました。

▼無火災分団＝第二分団（十年三カ月）、第三分団（八年十カ月）、第五分団（八年七カ月）、第四分団（六年四カ月）、第一分団（五年一カ月）、第六分団（三年十一カ月）**▼優良団員**＝渡部市朗、高木義男（第一分団）、齊藤丈夫、矢吹得雄（第二分団）、水戸道夫、我妻邦夫（第三分団）、蛭田和浩、小松光明（第四分団）、中川西吉男、羽田孝雄（第五分団）、生田目利明、我妻利美（第六分団）、穴澤光明（第七分団）



通常点検を受ける幹部団員

村政とぴっくす・村政とぴっくす・村政とぴっくす・村政とぴっくす・村政とぴっくす・村政とぴっくす・村政とぴっくす・村政とぴっくす



チャレンジスクール

スキー教室

公民館事業「チャレンジスクール」の第９回講座「スキー教室」は１月21日、猪苗代町の磐梯国際スキー場で行われました。小学生とその保護者など約30人が参加。スキーの基本動作のほか、スキー場でのマナーについて学びました。



海外農業事情視察

研修報告書が完成

昨年６月26日から７月３日まで、認定農業者等海外農業事情視察研修を実施。８人がアメリカの農業を視察しました。このほど、研修報告書「偉大なる国アメリカ、農業見てある記」が完成。ご覧になりたい方は農林課までご連絡ください。

みんなのページ

PAGES FOR EVERYBODY

村民の皆さんが作るページです。
村づくりに関する意見、質問、提案(アイディア)
感激した話、ほほえましい話など……
ハガキや封書、ファックスでお寄せください。
ただし、中傷や営利を目的としたものは
ご遠慮ください。
「テーマにひとこと」も下記のあて先へ。

●

〒963-8401　大字赤坂中野字新宿39-5
鮫川村役場「広報さめがわ」みんなのページ行
☎49-3111（内線214）　FAX 49-2651

声 Voice

道路の凍結をなくして

村内の道路は、所々で凍結しています。

「住んでみたい村、住みつづけたい村」

例えば、いつも凍結している道路が、融雪剤などで凍結がなくなれば（せめて幹線道路だけでも）、とても暮らしやすくなり、このキャッチフレーズに一歩近づくなあと思う今日このごろです。近い将来、対応してくれることを期待しています。

（匿名）

■お答えします　今年は例年になく積雪量が多く、特に一月二十七日には、役場前観測所で五十四センチの積雪を記録しました。

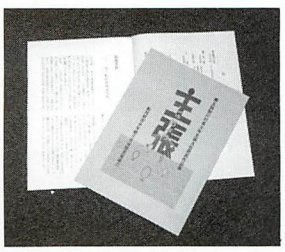
国・県道および村道などの除雪基準は、おおむね十五センチ以上と定めており、県管理の国・県道は棚倉土木事務所、村道などは村が建設業者に委託し、除雪することになっています。

今回は積雪量が多かったため、路面が圧雪状態となり薄く除雪できず、村内のいたる所で凍結危険箇所が生じ、車両通行などに多大な支障を来たしています。

路面凍結危険箇所対策として、建設課では除雪後に村内全路線を巡視して、処置が必要な箇所や、住民から通報があった危険箇所などについては、棚倉土木事務所に依頼したり、道路補修員が滑り止め用砂や融雪剤をまいたりして危険箇所の回避に最大限の努力をしておりますが、分厚く凍結している箇所については、ある程度氷解しない限り、除雪機械などでも除去が困難な状況ですのでご理解いただきたいと思います。

凍結路を車で走行する際には、スリップ事故のないよう、十分注意して走行されるようお願いします。

（建設課管理係）



主張大会作品集を作成

希望者に差し上げます

村青少年健全育成推進協議会ではこのほど、今年度の青少年主張大会の発表をまとめた作品集「しゅちょう」を作成。大会出場者のほか、各学校や関係機関に配布しました。

この作品集を希望者に差し上げます。数に限りがありますので、教育委員会生涯学習課（☎49-2247）までお早めにご連絡ください。

お知らせ

春季全国火災予防運動

「火をつけた　あなたの責任　最後まで」を統一標語に、3月1日から7日まで、春季全国火災予防運動が全国一斉に実施されます。

平成12年の白河地方広域市町村圏内の火災発生件数は80件、損害額は約3億4千万円で、その原因は1位＝たき火（14件）、2位＝たばこ、放火・放火の疑い（各9件）、4位＝コンロ（7件）、5位＝風呂かまど、などとなっています。

鮫川村では4件の火災がありましたが、建物火災はなく、損害はありませんでした。

■火災予防7つのポイント

①家のまわりに燃えやすいものを置かない。
②寝たばこやたばこの投げ捨てはしない。
③天ぷらを揚げるときは、その場を離れない。
④風の強いときは、たき火をしない。
⑤子どもには、マッチやライターで遊ばせない。
⑥電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない。
⑦ストーブには、燃えやすいものを近づけない。

棚倉消防署鮫川分署
☎49-2119



スマイル・すまいる・スマイル・すまいる・スマイル・すまいる・スマイル

テーマにひとこと

今月のテーマ／21世紀の鮫川村

▼二十一世紀の鮫川村は、子どもからお年寄りまで、すべての村民が集い、楽しく交流できる村、人々の心と心がふれあう村であってほしいと願います。
（匿名）

▼豊かな自然、温かな人情、言葉（方言）、昔から伝わる生活の知恵……。これらは鮫川村の宝、なくしてはならないものです。情報技術のめざましい進展などにより、世の中は大変便利になっていく反面、古いものは除外されつつある昨今、「鮫川らしさ」というものは二十一世紀に伝えていきたいものです。
（鮫川を愛する男）

▼二十一世紀は、町村合併で鮫川村の名も消え、二千人程度の人口となり、発展途上の地域となるが、その二千人の人たちは、自らの力で生きぬく術を身につけ、農業を愛し、心豊かに人間らしく生きるに違いない。
（鮫川村に骨を埋めるぞ！）

▼夢や希望を持ちたいけれど、実際はとても不安です。少子化、高齢化など、問題ばかりが頭に浮かんでしまうからです。それでは、どうしたらよいのでしょう。今、私たちは、何でもかんでも行政に求め過ぎているように思います。このままだと、私たち自身が二十一世紀を生きていく力を失ってしまいそうで、そちらの方がこわいです。少しぐらい不便だってかまいません。これからは、いかに個人が自立し、心豊かに暮らしていけるか。二十一世紀を切り開いていくのは、行政ではなく、鮫川に生きる私たち一人ひとり。その中から、地域のつながりや連帯感が生まれ、「二十一世紀の鮫川村」が成り立っていくような気がします。
（匿名）

▼3月号のテーマ：卒業
締め切り／2月28日（水）
◎ご意見お待ちしています。

芸術文化 鑑賞の入場料を助成します

村教育委員会では、より多くの方々が優れた芸術・文化に接し、心豊かな潤いある生活を送れるよう、芸術・文化公演の鑑賞を奨励する「芸術文化鑑賞奨励事業」を実施しています。音楽、舞踊、演芸、演劇、映画、美術、公演などの芸術・文化的公演、展示などを鑑賞した人に、その入場料の「半額」を助成します。

助成対象者　村内に住所があり、居住する小学生以上の人
助成額　助成対象となる入場料の額は3,000円以上（高校生以下は2,000円以上）。入場料の額が10,000円を超える場合、奨励金は5,000円が限度。助成は年間1人2回まで。
◎詳細　村教育委員会生涯学習課生涯学習係（☎49-2247）

み・ん・な・の

伝言板

募集

■県南地区青年交流実行委員会では実行委員を募集します

県南地区青年交流実行委員会は、鮫川村、棚倉町、浅川町、表郷村、東村の5町村で組織し、各種イベントを通して独身男女が交流を図っています。当委員会では、イベントを企画・運営する実行委員（各町村3名）を募集しますので、お気軽にご連絡ください。
◎連絡先…会長・関根徳子（村農業委員会事務局内、☎49-3111・内線245）

■日本語教室を開催します アシスタントボランティアも募集

棚倉町活性化協会では、在住外国人を対象に、日本語教室を開催します。
期日…2月10日（土）～3月25日（日）計7回／**場所**…棚倉町文化センター「倉美館」／**内容**…日常会話（初級）／**参加費**…1,000円／**定員**…30名（定員になりしだい締め切り）／**講師**…橋本正子さん（郡山市在住・日本語教師）／**その他**…棚倉町以外の方も参加できます。アシスタントボランティアを募集していますので、興味のある方はご連絡ください（外国語は必要としません）。
◎連絡先…棚倉町活性化協会（☎33-7886）

催し

■劇団四季ファミリーミュージカル「雪ん子」

日時…3月20日（火）18:30開演／**場所**…棚倉町文化センター「倉美館」／**入場料**…大人（高校生以上）3,000円、小人（3歳以上中3まで）2,000円
◎詳細…倉美館（☎33-9610）

お願い

■東北電力からのお願いです 犬をつないでおいてください

最近、メーター検針の際に犬による咬傷事故が増加しています。首輪やくさりなどの点検も含めて、危険防止のために犬は確実につないでおいてください。また、つなぎ場所は玄関先やメーター器の下を避けてください。ご協力をお願いします。
◎詳細　東北電力（株）白河営業所（☎0248-23-3131）

地域の催しの案内、仲間づくりの呼びかけなど、掲載希望記事を募集します。総務課総務係（広報担当）までご連絡ください。

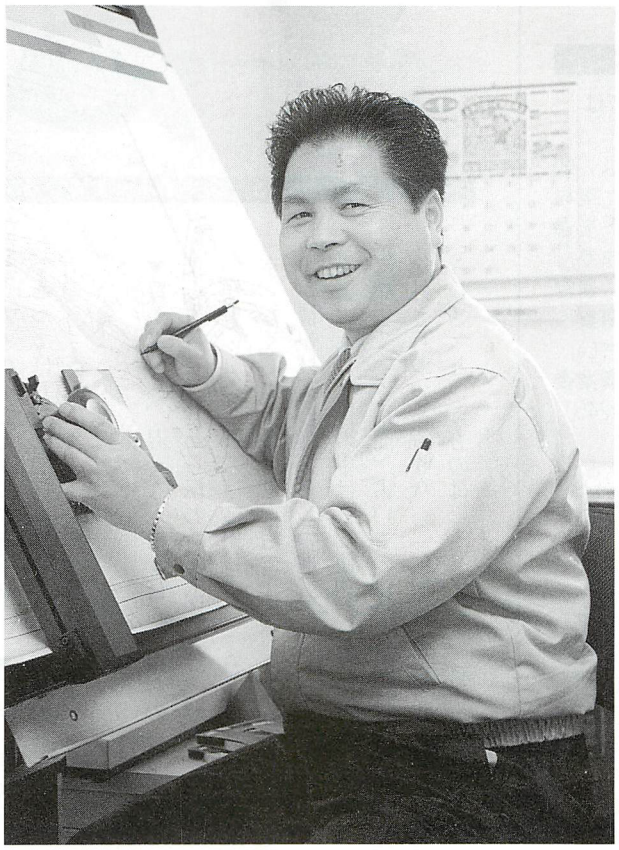
村民リレー

Vol.33

前田 勝之さん

Katsuyuki Maeda

大字赤坂東野字前田在住



PLOFILE

まえだ・かつゆき　昭和33年生まれ。東白測量(有)経営。鮫川小ＰＴＡ会長を務める。勝之さん夫妻と子ども３人、両親、祖母の８人家族。趣味はゴルフ。

私の元気のもと

屈託のない笑顔――。

私の元気のもとは、子どもの笑顔です。ストレスの多い現代社会で、いやなことも多々ありますが、子どもの屈託のない笑顔を見ると心が和みます。自分がプンプン立腹していると、子どもの顔も曇ってしまうので、これではいけないと反省する毎日です。

「子育ては親育ち」とよく言われますが、子どもを育てながら、父親である自らも子どもに育てられているのだと思います。家で子どもとのスキンシップを楽しみながら、たくさんのことを教え、体験させようと、〝ハリキリお父さん〟しています。

子育てほど楽しくてやりがいのある仕事って多分ないと思います。愛情を注ぐほど、子どもは感受性豊かになります。子どもが笑えば私もうれしいし、私がニコニコしていると子どもも機嫌がいい。相乗効果で家中がとってもハッピーでいられます。

子どもは私から、私は子どもから元気をもらっています。ありがとう。

次は、増子信子さん(前塩倉)にバトンタッチ！

俳句

新世紀賀状の蛇のとぐろかな　中井　恒峯
初漁や大漁汽笛入港す　金沢　暁舟
大雪の静寂の中差す朝日　山本　朗史
セーターの従姉妹を回る子の育ち　矢部　正子
老夫婦労り合って新春迎え　鈴木　友蔵
疲れとぶ冬至柚子風呂ゆるゆると　北條素人坂
大雪に柿の実食す鳥の群　小山田清哲
子らの声部屋中詰めてお正月　斎須　信子
豪雪後小鳥等集ううめもどき　黒田　寿香
呼べば来るものなら春よ早く来い　山本五十鈴

短歌

藪を刈り灌木伐れば休耕の久しき峡田現れて来ぬ　森　芳子
裏庭のきさらぎの枝や躑躅をも白く咲かせし新雪の花　坂本　雪絵
雪降ればハウスに積みいし薪を割る気合い掛りて汗も噴き出づ　増子　紗久
世紀を跨ぐ政治の行方尚暗く憂い乍らのわれらの暮らし　前田　初
深夜より軒に雫の音のして雪を解かすや寒九の雨は　蛭田　光江
人肌の燗酒にして客に出す卓に

広報コンクールの結果が届きました

皆さんの笑顔のおかげです。

「広報さめがわ」が2年連続「特選」

福島県と福島県広報協会が主催する「第四十六回福島県市町村広報コンクール」の審査会は一月二十四日、県庁で開かれ、鮫川村が広報紙の部（町村Ⅱ部）で最高賞の「特選」、広報ポスターの部で「入選」、広報写真の部（一枚写真）で「佳作」に選ばれました。

広報紙と一枚写真は四年連続の受賞となり、広報紙の特選は二年連続。ポスターは初めての受賞となりました。

今回、特選に選ばれた広報紙は、「愛は国境を越えて…。」と題し、「国際交流（中国）後継者花嫁対策事業」を特集した「広報さめがわ」平成十二年十一月号。快く取材に応じていただいた皆さんの笑顔が、審査員の心を動かしたものと確信しています。

なお、特選を受賞した広報紙は、今年四月に東京都で開催される「平成十二年全国広報コンクール」に福島県代表として出品されることになります。

このたびの受賞は、村民の皆様をはじめ、関係者のご支援、ご協力のたまものであり、紙上より厚く御礼申し上げます。

今後とも、住民参加型の紙面づくりに努め、皆様に親しまれる広報紙を目指しますので、なお一層のご指導、ご協力をお願いいたします。



始まります 家電製品のリサイクル

今年４月から「家電リサイクル法」が本格的に施行されます。これは、一般家庭や事業所から排出される特定の家電製品の有用な部品や材料をリサイクルして、廃棄物を減量、資源の有効利用を推進するための法律です。家電製品の引き取りと運搬は小売業者に、再商品化は家電メーカーに義務づけられ、その費用は消費者が負担する、という役割分担になります。

対象となる家電製品は？

家電リサイクル法の対象となる機器は「エアコン」「テレビ」「電気冷蔵庫」「電気洗濯機」の４品目です。

消費者が負担する料金は？

消費者が小売業者に支払う収集・運搬料金は、小売業者ごとに異なりますので、店頭などで確認してください。

また、消費者が家電メーカーに支払う再商品化料金（主なメーカーが公表した料金）は、冷蔵庫4600円、エアコン3500円、テレビ2700円、洗濯機2400円とされています。この料金は、小売業者を通じて家電メーカーに支払われます。

ほころぶ寒梅一輪　関根　米子
温むらし水に鳥らのすばやくて
池も一気に春に近づく　大平　太平
貼りし障子の紙を透かして軒先
にいよいよ紅し南天の実は　鷺野谷　満
温かい心遣いを滲ませて目を占
めて来る友の賀状は　岡部　光子
目に映る月も三角国政の整わぬ
まま暮れに入りたり　関根　儀光
訪う人の顔もどこやら明るくて
新世紀は開く希みの如く　赤坂　朝子
しあわせはここにもありき思い
切り足を伸ばしてしまい湯に入る　須藤美代子
減反も米価値下げも観念し佛々
と湧く離農のおもい　松本　一郎
開戦の時は語らず終戦の悪夢を
語る過ぎたる世紀　前田　栄美
幸運の女神宿れと夢乗せて二千
年終の宝くじ買う　鈴木　クニ
十年もわれを守りし布袋様夫急
逝の心も癒す　岡部　シゲ
おふくろの自慢の味と腕振るい
大根漬ける妻の逞し　北條　平
老人会鬼怒川旅行温泉に浸りて
友らと話題は尽きず　水野　フク
新しき年に向いて豆類を仕舞い
し場所を脳裏に刻む　杉山　磯子

いきいき生活、応援します。

く・ら・し・の

情報

Information

電話番号
Telepone

役場	☎ 49-3111(代)
	FAX 49-2651
教育委員会	
学校教育課	☎ 49-3151
生涯学習課	☎ 49-2247
歴史民俗資料館	☎ 49-3106
公民館	☎ 49-2247
農業者トレーニングセンター	☎ 49-3295
国民健康保険診療所	☎ 49-2028
鮫川保育所	☎ 49-2056
鮫川保育所西山分室	☎ 49-2780
渡瀬保育所	☎ 48-2050
鮫川幼稚園	☎ 49-2358
学校給食センター	☎ 49-2113
交流施設 ほっとはうす・さめがわ	☎ 48-2555
高齢者総合福祉センター ひだまり荘	☎ 49-3600
村民保養施設 さぎり荘	☎ 49-2205

税務

固定資産課税台帳の縦覧

平成13年度固定資産税の課税の基礎となる「固定資産課税台帳」をお見せします。縦覧を希望する方は、印鑑を忘れずに持参してください。

縦覧できる人は、納税者である固定資産の所有者本人か、本人の委任を受けた方および納税管理者です。

また、昨年中に取り壊した家屋または新増築した家屋がある場合は、税務係にご連絡ください。

期間 3月1日（木）から19日（水）までの期間中の午前8時30分から午後5時まで（土・日曜日は除く）

場所 役場内総務課税務係

◎詳細 総務課税務係（☎内線217）

土地や建物を売ったとき

土地や建物を売ったときの利益には、譲渡所得として税金がかかります。ただし、マイホーム（敷地含む）を売ったときや買い換え（交換）をしたときなどは、一定の要件を満たせば、軽減税率の適用などの特例が受けられます。

譲渡所得については、種々の特例が設けられていますが、特例の適用を受けるには、さまざまな要件があるので注意が必要です。

◎詳細 白河税務署（☎0248-22-7111）

平成12年分の所得税の確定申告は2月16日（金）から3月15日（木）までです。

税務署では「申告者自ら正しい申告と納税を行う」という申告納税制度の趣旨から、申告書などの「自書申告」を推進しています。

税務署においても、記載方法のアドバイスを行う自書申告会場を設けて、自分で申告書などを記載していただくための相談体制をとっていますので、ご理解とご協力をお願いします。

なお、出来上がった申告書は、お早めに郵送などで提出してください。

自書申告にご協力を

白河税務署 ☎0248-22-7111

手続き

自動車の手続きはお早めに

例年、年度末（3月）は自動車の検査・登録手続きが急増し、処理の遅延や駐車場・窓口の混雑などが発生しています。

登録自動車の廃車、住所・名義変更などの手続きは、できるだけ早めに済ませてください。

◎問い合わせ

▼自動車および小型二輪車＝福島陸運支局登録部門（☎024-546-0341、テレホンサービス☎024-546-8644）または、いわき自動車検査登録事務所登録部門（☎0246-27-6151、テレホンサービス☎0246-27-2400）**▼軽自動車**＝軽自動車協会福島事務所いわき支所（0246-44-4660）または、福島県軽自動車協会いわき支所（☎0246-72-0656）、軽自動車テレホンサービス（☎024-546-8833）

入場無料　どなたでも参加できます

老人性痴呆研修会

■**主催**　塙厚生病院老人性痴呆疾患センター
■**日時**　3月3日(土)午後1時～4時
■**場所**　棚倉町文化センター「倉美館」
■**内容**　①講演「介護保険制度の1年を振り返って」（講師＝寿恵園在宅介護支援センター　ソーシャルワーカー　松本喜一先生）／②特別講演「痴呆性老人との関わり学入門」（講師＝生活とリハビリ研究所　所長　三好春樹先生）

問い合わせ
塙厚生病院　医療福祉相談室
☎0247－43－1145

うつくしま未来博ボランティア募集

未来博会場内での車イスやベビーカーの貸し出し、お年寄りや体の不自由な人のお手伝い、通訳、会場美化などを行うボランティアを募集しています。

■**期間**　7月7日から9月30日まで
■**場所**　うつくしま未来博会場（須賀川市）
■**募集対象**　小学生以上（小学生は保護者同伴）で延べ5日以上参加できる人
■**募集締切**　2月28日(水)

◎問い合わせ
うつくしま未来博ボランティアセンター
☎0242－39－6539

案内

〝ひきこもり〟の方を抱えている家族のための

家族教室

●**日時**　3月1日(木)　午後1時30分～3時00分
●**場所**　県南保健所会議室
●**内容**　①講議「ひきこもりの方を支えていく～回復の道のりと支援～」（講師＝県精神保健福祉センター・畑哲信先生）／②話し合い
●**その他**　参加は無料です。参加希望者は事前連絡をお願いします。

問い合わせ
県南保健所企画課地域保健係
（☎0248－22－5441）

被害者を支援します

ご存じですか　自動車事故対策センター

政府出資法人自動車事故対策センターは、自動車事故発生防止対策のほか、事故による被害者保護のため、次の業務を行っています。

■**交通遺児等育成資金貸付**
自動車事故により保護者を失った義務教育修了前の児童に対する育成資金を貸し付けします。

■**重度後遺障害者介護料支給**
自動車事故により頭部や脊髄に損傷を受け、常に介護が必要な障害をもつ方の家族に、介護料を支給します。

問い合わせ
自動車事故対策センター福島支所
☎024－522－6626

動物愛護

法律が変わりました

昨年12月1日に「動物の保護及び管理に関する法律」が「動物の愛護及び管理に関する法律」に改められ、次のような内容が盛り込まれました。

飼い主責任の強化　犬・猫をみだりに繁殖させないために、飼い主責任として繁殖制限の徹底が図られました。

動物取扱業者の届け出義務　動物取扱業者（動物の販売、保管、貸し出し訓練、展示業など）には、都道府県知事などへの届け出が義務付けられました。

罰則規定の改正　みだりに愛護動物を殺傷した者には1年以下の懲役または100万円以下の罰金、みだりに愛護動物を虐待または遺棄した者には30万円以下の罰金など、罰則が強化されました。

◎詳細　県南保健所衛生課食品衛生係（☎0248－22－5441）

犬や猫を飼うとき

畜犬登録

▼**対象**…生後91日以上の犬
▼**窓口**…役場住民課健康衛生係

狂犬病予防注射

▼**対象**…生後91日以上の犬
▼**注射回数**…年1回
▼**場所**…毎年春と秋に、村内を巡回し集合注射を行っています。集合注射を受けられなかった場合、最寄りの動物病院で受けられますが、病院の注射証明書を持参し、住民課で注射済票の交付を受けてください。

避妊・去勢手術

犬・猫の繁殖を望まない場合、避妊・去勢手術をしましょう。郡内で手術ができる動物病院は右表（○印）のとおりです。

▼**手術にかかる費用**…犬‖避妊3万円前後・去勢2万円前後、猫‖避妊2万円前後・去勢1万円前後

◎**詳細**　住民課健康衛生係（☎内線230）

■狂犬病予防注射および去勢・避妊手術が受けられる動物病院

病院名	所在地	電話	狂犬病予防注射	避妊・去勢手術
なかい動物病院	鮫川村赤坂東野字広畑23	49－2166	○	○
蛭田動物病院	鮫川村渡瀬字田苗下104	49－3135	○	
安斎家畜医院	棚倉町棚倉字観音向58	33－4613	○	
県南動物病院	棚倉町棚倉字北町149-1	33－6150	○	○
車田獣医科医院	塙町塙字上町36	43－0510	○	
西牧家畜医院	塙町上渋井字阿久津95-5	43－1598	○	

手続き

住民異動シーズン 届け出を忘れずに

3月から4月にかけては、転勤や就職、進・入学などにより住民異動が多くなります。この時期、初めて住所を変更する人も多いことでしょう。

正しい住所を届け出ていないと、選挙ができなかったり、国民年金や国民健康保険、児童手当などの給付が受けられなくなる場合があります。さらに、子どもの入学などにまで、さまざまな影響が出てきます。

左の表に該当する人は、届け出の種類に応じて必要なものを持参の上、期限内に住民課窓口で異動の手続きを行ってください。

届け出をする際には現住所、本籍などの記入や捺印が必要になります。

また、国民健康保険や国民年金に加入している人は、保険証と年金手帳も忘れずに持参してください。

◎詳細 住民課住民福祉係（☎内線232）

■住所変更などの主な届け出

こんなとき	届け出の種類	届け出に必要なもの	届け出期限
村外から移ってきたとき	転入届	□届け出人の印鑑 □転出証明書（前住所地で発行） □国民年金手帳（加入者のみ） □小・中学校の児童がいる人は在学証明書	本村に来てから14日以内
村外へ移るとき	転出届	□届け出人の印鑑 □国民健康保険証（加入者のみ） □印鑑登録証（登録者のみ）	村外に移る前に
村内で住所を変更したとき	転居届	□届け出人の印鑑 □国民年金手帳、国民健康保険証（加入者のみ）	引っ越した日から14日以内
世帯主が変わったとき	世帯主変更届	□届け出人の印鑑 □国民健康保険証（加入者のみ）	変更した日から14日以内

「飼い犬の変更届」もお忘れなく

飼い主の転出や転入などにより、飼い犬も一緒に引っ越す場合は「飼い犬の変更届」を提出しなければなりません。転出届や転入届をする際に、一緒に届け出てください。

◎詳細 住民課健康衛生係（☎内線230）

年金

第3号被保険者の届け出

結婚や退職などで会社員（厚生年金加入者）や公務員（共済組合加入者）に扶養される配偶者になったとき、また、扶養している配偶者が転職し、加入する年金制度の種別が変わったときなどは、20歳以上60歳未満の人は届け出をしなければなりません。

届け出をしないと、第3号被保険者の資格を取得したり、継続することができません。

届け出をする場合は、配偶者の健康保険被保険者証と年金手帳が必要になります。

なお、届け出が遅れた場合、原則として第3号被保険者該当期間のうち、届け出から2年はさかのぼって国民年金保険料の納付期間に算入されますが、それ以前の期間については算入されません。

保険料については、配偶者が加入している年金制度がまとめて負担することになるため、第3号被保険者本人が直接納める必要はありません。

◎詳細 住民課住民福祉係（☎内線234）

チャイルドシートの購入費を助成します

昨年4月から、6歳未満の子どもを自動車に乗車させる場合、チャイルドシートの着用が義務付けられました。これに伴い、村では「チャイルドシート購入費助成事業」を実施し、購入費の一部を助成しています。

■**助成対象** 原則として村内に住所がある6歳未満の乳幼児の親または親族とし、助成は乳幼児1人につき1回のみ。

■**助成額** 購入価格の2分の1（ただし、100円未満は切り捨てとし、助成限度額は1万円とする）

問い合わせ
総務課総務係（☎内線211）

相談

■**心配ごと相談**
▼**日時**…2月20日（火）・3月21日（水）午前10時～午後3時（午後1時からは、弁護士が相談を受けます）▼**場所**…村公民館
◎詳細…村社会福祉協議会（☎49-3600）

■**行政相談**
▼**日時**…3月21日（水）午前10時～午後3時▼**行政相談委員**…赤坂基氏（渡瀬字中野町、☎48-2333）▼**場所**…村公民館
◎詳細…総務課総務係（☎内線214）

納付

▼国民年金保険料 2月分
◎納期限…2月28日（水）
※納期内に納めましょう。口座振替の方は、残高確認をお願いします。

寄付・寄贈

▼**社会福祉事業のために**（金員）…円谷政幸（本坂）芳賀省悟（鍛治平）芳賀道夫（福原）村老人クラブ連合会（会長・阿久津光翁）
（12月16日～1月20日受理分・敬称略）

こんにちは保健婦です



鈴木芳子 保健婦

ヘルスプロモーション

皆さんは「ヘルスプロモーション」という言葉を聞いたことがありますか。

定義は、①健康を自分自身でコントロールできるように住民一人ひとりの能力を高めること、②そのために、個々人の努力のみにゆだねるのではなく、健康を支援する種々の環境を整備していくこと、を柱として展開する公衆衛生戦略です。

つまり、住民一人ひとりが自主的に健康をコントロールできるように最適な支援を行うこととされています。主役は、住民一人ひとりです。

個々の健康を向上するには、本人の自発的・自律的な取り組みが基本であり、不可欠であるという考え方です。これまでの「させる、教える」といった働きかけから、「してみる、考える」ことに変えてみるということです。

人生の長い川で泳ぐのは、住民一人ひとりです。川岸で泳ぎ方をアドバイスしたりするのが、支援者ということになります。

特に、生活習慣病対策として、生活習慣の改善を促進するにあたり最も有力なアプローチになりますし、他の分野でも本人の意志と理解に基づく行動が期待できるという意味で同様に有力です。

また、環境として、「日常生活の中で健康に関心を持ったときに、健康の維持向上につながるような行動が身近でかつ手軽に行えるような環境」「あえて健康を意識しなくても日常生活の中で健康の維持向上に良い生活行動が自然と実行されているような環境」が実現され、「健康を生きていく上での目的ではなく日々の生活の資源と位置付け、健康の向上を通じてより豊かな生活を実現していくこと」が、最も大事なことになってきます。

豊かな生活のためには健康は不可欠です。その健康は、日々の生活習慣によって左右されます。健康が脅かされ、病気をつくります。自分の生活習慣についてもう一度考えてみましょう。

次号に続く

休日当番医

2月18日(日)	
大木医院(棚倉町)	☎33-2424
石川医院(塙町)	☎43-0003
おりの整形外科クリニック(石川町)	☎26-5050
2月25日(日)	
東白川中央病院(棚倉町)	☎33-3263
中島医院(塙町)	☎43-0373
中島病院(石川町)	☎26-3415
3月4日(日)	
藤田医院(棚倉町)	☎33-2013
木村医院(矢祭町)	☎46-3528
大竹眼科(石川町)	☎26-4118
3月11日(日)	
あらまちクリニック(棚倉町)	☎33-8018
車田病院(塙町)	☎43-1019
中島病院(石川町)	☎26-3415
3月18日(日)	
緑が丘診療所(棚倉町)	☎33-9468
塙厚生病院(塙町)	☎43-1145
石川中央医院(石川町)	☎26-2024
3月20日(火)	
杉山胃腸科外科皮膚科(棚倉町)	☎33-7551
金沢医院(矢祭町)	☎46-2312
大野病院(石川町)	☎26-1181
3月25日(日)	
和田医院(棚倉町)	☎33-2012
東舘診療所(矢祭町)	☎46-3165
三瓶胃腸科医院(石川町)	☎26-1234

ごみ収集日

— 3月 —

■江竜田～中野町～福原～鍬木田～広畑～新宿～道少田～大塩
- 可燃物…1.5.8.12.15.19.22.26.29
- 不燃物…9.23

■さぎり荘～村営住宅赤坂中野団地
- 可燃物…1.5.8.12.15.19.22.26.29
- 不燃物…7.21

■鮫川中学校
- 可燃物…1.5.8.12.15.19.22.26.29
- 不燃物…8.22

■関下～越虫～青生野小～世々麦～葉貫～戸草～蕨ノ草～中沢～関口
- 可燃物…7.14.21.28
- 不燃物…7.21

■真坂～押目～酒垂～塚本～荻ノ沢～折戸～水口～官沢
- 可燃物…7.14.21.28
- 不燃物…8.22

■官代～遠ケ竜～大石草～大根屋敷～内ケ竜
- 可燃物…7.14.21.28
- 不燃物…9.23

■東前田～大久保～鬼越～赤柴～沼野沢～岩野草～薄ケ久保～石井草
- 可燃物…7.14.21.28
- 不燃物…16

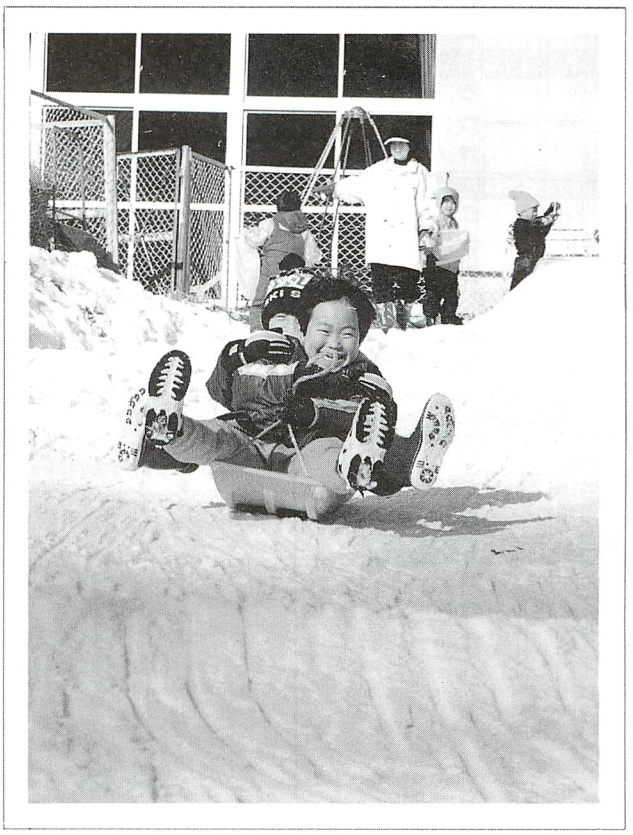
※ペットボトル用指定袋は、不燃物と同じ日に収集します。



今月の表紙

1月7日、村成人式が行われ、新成人84人が大人への第一歩を踏み出しました（詳しくは8・9ページをご覧ください）。

冬の風景



雪はともだち

ずいぶん降りましたね、雪……。大人は除雪作業に“うんざり”。でも、子どもたちは大喜びの様子です。今年の冬、幼稚園にそりすべり専用の特設ゲレンデがお目見え。子どもたちは、大はしゃぎで雪と戯れています。雪は、子どもたちにとって最高の“おともだち”かな。

※「セピア色の思い出」は休みます。

お誕生

12月16日～1月20日届け出分



関根春歌（はるか）
平12.12.7生
住所／大平
保護者／康夫



佐川竜也（たつや）
平13.1.6生
住所／内ケ竜
保護者／竜男

おくやみ

12月16日～1月20日届け出分

住所	氏名	月日	年齢
本坂	円井 シノ	12.21	86歳
鍛治平	芳賀 榮吉	1.11	73歳
福原	芳賀 正夫	1.19	83歳

人の動き

1月1日現在・（ ）は前月比

人口　4,792人（＋6）
男　2,380人（±0）
女　2,412人（＋6）
世帯　1,104戸（－1）

※お誕生・おくやみのコーナーへの掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

編集後記

▼私事で恐縮ですが、今年、待望の二世が誕生します。我が子が小学校に入学するとき、果たして児童数はどのくらいなのか。一緒に通学する友達はいるのだろうか。出生数から推測すると、少ないというのは確か。今月の特集記事を書き進めながら、そんなことを考えました。▼十五ページでもお知らせしたとおり、今年度の県市町村広報コンクールで「広報さめがわ」が二年連続で「特選」を受賞することができました。広報は、皆さんの理解と協力があってこそ発行できるもの。村民の皆さんに対する表彰であると確信しています。（舟木）

広報さめがわ
平成13年2月号（通巻564号）
■
発行・編集／鮫川村役場総務課
〒963-8401　福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39-5
☎(0247)49-3111　FAX(0247)49-2651
印刷／佐藤印刷所（塙町）